



語字英原田 銀

No. 842

2017/10/15

日中友好新聞

発行所
日本中国友好協会
〒113-0033 東京都文京区
西神田1-1-18(720ビル)

日中友好協会
岡山支部
〒703-8256
岡山市東区3-8-30 514
TEL:086(272)-3010
郵便番号1100
01250-0-3835

日中友好協会
倉敷支部
〒713-8911
倉敷市遊島中央1-8-4
(宮地方)
TEL/FAX:086(446)-2711

日中友好協会岡山支部ホームページ
http://rizhong.biz/
メールアドレス
rizhong86@hotmail.co.jp



第4回中国百科検定の概要

岡山会場は国際交流センター

本部の中国百科検定実行委員会は、総会後に精力的に会議を重ねてきました。今回は、これまで以上に受験者の声を反映させようと8月3日に、関東の受験者懇談会を開催しました。

参加者からは 学習会が勉

強になって面白い」若者とともに老人、パワーも必要だ」などの意見が出されました。また、協会役員、県本部・支部役員の受験が少ないのではないかとの厳しい意見も出されました。これまでに明らかになっている第4回検定の概要

は左記のとおりです。
日中岡山・倉敷支部は、30人以上の受験者で実施したいと思っています。今後、事前学習の連絡など、新たな情報が入りしだい、日中おかやま紙上で紹介していきます。
なお、公式テキスト「中国百科(2800円+税)及び中国百科検定問題集(1000円+税)は、岡山平和書房で販売しています。
(☎&fax 086-250-7311)

【第4回試験実施日】2018年3月21日(水/春分の日)

申し込み開始日:2017年12月1日(金)

【試験実施都市】全国29会場

岡山県の試験会場：岡山国際交流センター

【試験概要】公式テキスト「中国百科」を基本範囲とし、地理、政治経済、歴史、文化・芸術・風俗習慣の4分野から出題されます。

3級(ものしりコース)

中国に関心があれば持っているほしい知識のレベル。ほぼ全問「中国百科検定問題集」の中から出題。

全60問マークシート方式、正答率7割以上で合格。

2級(中国通コース)

中国に関心の深い人は持っているほしい知識のレベル。「中国百科検定問題集」の3, 2級をマスターし、できれば公式テキスト「中国百科」の熟読が必要。全60問マークシート方式、正答率7割以上で合格。

1級(百科教師コース)

中国事情について熟知してほしい知識のレベル。「中国百科検定問題集」の1級を参考に、公式テキスト「中国百科」をマスターしてください。全60問マークシート方式、正答率8割以上で合格。

特級(マスターコース)

各分野を極めてほしい知識のレベル。地理、政治経済、歴史、文化・芸術・風俗習慣の4分野から1分野を選び受験。「中国百科検定問題集」の解答を記述できることが必要。全40問記述方式、正答率8割以上で合格。

【受験資格】

3級、2級はどなたでも受験できます。

1級の受験は2級の合格が条件となり、特級の受験は1級合格が条件となります。併願はできません。



中華人民共和国建国68周年慶祝岡山大会に参加して

曾田 和子

し、来賓として、中華人民共和国駐大阪総領事館の胡偉利領事、杜小平領事、孫曉珊副領事、在日本朝鮮人総連合会岡山県本部常任委員会呉信浩委員長、在日本大韓民国民団岡山県本部河樑守議長などの紹介があり、スピーチが行われました。北朝鮮の弾道ミサイルの脅威がマスコミを動員して叫ばれているこの時期、南北朝鮮の在日の方のスピーチはどのようなものかと期待しましたが、お二人はもちろん、総領事もこういう場を心得た大人？のスピーチでした。領事館から三名も参加があつたことは主催者を大層喜ばせたようです。

主催者を代表しての劉勝徳華人協会長の挨拶を紹介しておきます。
かつて貧しかった母国から一家で日本にきた当時、どれほどひどい差別を受けたか、それは大変侮辱的なものであった。(私たちはそんな日本で頑張った。そして母国も頑張った。今では強くて豊かな、世界に誇れる国になった。外国(日本)に暮らす私たちも自信と誇りが持てるようになった」と、華僑としての率直

な思いが語られました。
この日、劉会長は岡山大学で学ぶ母国の留学生をスタッフとして招き、会費(七千円)なしで、食事をふるまいました。私は中国東北部出身の二人の女子学生と話しました。うち文化人類学を学ぶ王さんは、劉さんの紹介で老華僑を取材しているとのことでした。

日本で国慶節を祝うこのような会に参加したのは初めてでした。二〇〇四年から九年間の南京滞在時の国慶節パーティには、南京市内の在留外国人が数百人規模で招待されました。経費は江蘇省、南京市政府持ちです。勤務校の大学から運転手付きで会場への送迎があり、大学側の代表の国際学部長、通訳担当の日本語科の中国人教師、運転手も招待を受けました。私は毎年参加しましたが、欧米系、アジア系入り乱れてのこの場で、南京市長、ないしは副市長が必ず歓迎スピーチをしました。クリスマスパーティ、中秋節、春節と、年三、四回の節日に外国人を招くようになってきたのは、二十年前くらいだと思いますが、劉さんのスピーチと合わせ、日本側の外国人への対応が気になることでした。

今年の十月一日は中国建国から六十八年目になります。その数日前の九月二十七日、岡山駅前の又来軒で、お祝いのパーティが行われました。法人日中や、創価学会、企業人、市議会議員の河田正一さんや鬼木のぞみさんなど、八十人近い各界の参加者のなかに、倉敷支部の太漏さんと私が日中友好協会の代表として加わりました。
岡山県華僑華人協会が主催

中国東北部を訪ねて日中友好を促進する旅

五日目

犬飼 繁

「中国東北部を訪ね日中友好を促進する旅」5日目の報告です。昨日の夕方、旧満州国の首都新京(現在の長春)に着きました。今日は長春市内観光後、13時29分長春発の高速鉄道で瀋陽へ移動です。出発のため長春のホテルの玄関へ出たところ、なんと今日も結婚式なのか花で飾られたロールスロイスを発見、お幸せに！まずは長春公園へ。

大戦末期、ソ連参戦の混乱のなかで、この公園には2000人の日本人の死体が遺棄されたそうです。今日その場所では現地の女性が踊りを踊っていましたが、ガイドの

「中国東北部を訪ね日中友好を促進する旅」5日目の報告です。ソ連軍の侵攻を聞いた溥儀が逃げ出した時刻の9時で時計は止まっています。地下には防空壕があり、頑丈な鉄の扉がありました。権力者は自分の身を守るためだけにこのような施設を造らせたのだなどと改めて感じました。長春から瀋陽は高速鉄道で約1時間40分でした。瀋陽に着くとすぐに「九・一八歴史博物館」へ向かいました。すでに閉館時間の17時を過ぎていたので残念ながら中へ入ることはできませんでしたが、柳条湖事件の現場の線路も見ることができました。

「少林寺」で

坪井あき子

今回の旅は、太極拳のふるさとで見学や練習をするというのが目的でした。でも私にはそれよりも別の目的がありました。10年以上習っている中国語が、現地ですぐにだけ通じること。そこで積極的に発言しようと思ったので

少林寺の、憲法を演習してみせられる劇場(というのかな)へ入る時のことです。ひもでくねくねと仕切られた通路

に何百人も並んで入場を待ちます。暑い日差しの中、汗だくです。

私たちは早めに行ったので20番目くらいでした。私は目が合ったまわりの人に「日本から来ました。現在84歳です」と笑顔で話しかけてみました。とたんに周囲の注目を集めました。ひとりのおじさんが「この人を前へ行かせてあげなさい」と声を上げ、周囲の人たちも「どうぞ、どうぞ」と前へ前へと押し出してくるのです。私は恐縮して、このあたりでいいですから、と3番目に入れてもらいました。

中国では、老人にとってもやさしいですね。おかげでいい席で見ることができました。

ガラス板の向こうに風船をもつた人がいて、一人の若者がガラス板を細い針で貫いて、風船をパンツと割る演技に「かっこいい」と感動しました。どれだけ苦労して修行したことでしょう。人間の「集中力」というもののすごさに私は夢中で拍手を送りました。係の人がガラス板をもって客席を回り、小さな穴をみせます。ついでに少林寺拳法のDVDも売ってまわります。入口とは違う出口から外へ。

最終回「孟子」を読む

まとめ

弓田 盛樹

現代の日本では儒教は時代遅れの考えのように見なされています。しかし、私たちの暮らしの中には儒教精神が根強くあります。

例えば、芸能人や政治家の不倫報道に多くの視聴者が許せないと憤りを表しています。その構造は、自分たちが抱く芸能人像、議員像が壊されたことに対する怒りであり、政治家や芸能人は社会的に優れ、人々の見本となる存在でなければいけないとする考え方が背景にあります。

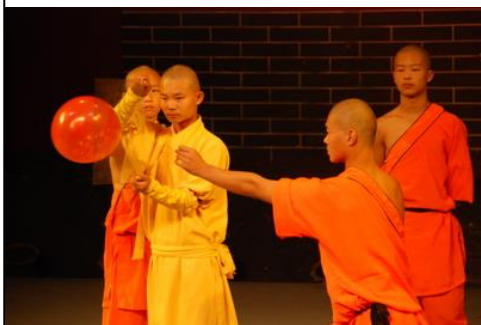
この考え方は、孟子の説く儒教そのものです。孟子の主張は簡明です。まず、誰でも徳を身につければ聖人・君主になることができる。そして、時の君主たるもの人徳を身につけなければいけないという2つです。

私たちが普段見ている芸能人や政治家の姿はその人物の一面にすぎません。その人たちがプライベートな領域でどのようなことをしているのかはわかりません。それでも、芸能人・政治家として認められるのは、その人物を規定しているのがテレビという場であり、議会という場であるからです。そして、私たちは当該人物の芸能性、政治性を見ているからです。

孟子の危うさは、生活のすべての面にわたり完全な人物でなければならないことを追求する点にあります。そうすると、ありのままの自分の姿を表現できるプライベートの喪失を招き、他人に知られてはいけないプライバシーを強化します。

今の日本では個人の尊厳が大きな危機に瀕しています。そのような状況で孟子に基づいた儒教観を復活させることは非常に危険です。道徳で個人を判断するのではなく、人は多面的な存在であるという点から物事を判断することがやはり大切なのです。

そこは小さな「商店街」になっていて関係グッズや、おみやげのお菓子、果物などを売っています。小さな食堂風のコーナーもあってなかなか商売上手ですね。



西大寺百花プラザ 秋のおたのしみ祭りに参加

9月23日西大寺百花プラザ秋のおたのしみ祭りに参加
西大寺太極拳同好会のメンバー5名は、練功十八法と簡化24式を表演してきました。

初回は、屋内会場で、練功十八法と簡化24式まで、表演しました。今年も、昨年同様、2回目ということもあり、息が合つてすることが出来ました。多くの観客がいる中で、緊張しながらも、のびのびと(?)表演出来ました。観客も多く、一緒に参加して、会場も盛り上がりま

した。昨年は、八式しか表演出来なかったが、今年は、簡化24式まで出来るようになりメンバーの成長を実感しました。また、芝生広場でも、青空の下、赤とんぼと一緒にのびのび表演して、気持ちのいい一日を過ごしました。
(参加は岡田、大森夫妻、森、原) 原 清治

次回の新聞送付作業は10月23日(月)午後1時半から民主会館2階で行います。前回お手伝いくださった方です。

川林田和
小曾竹内
竹内製
坪井